

確認検査におけるHTLV-1抗体検査結果が陽性であった妊婦の方へ

あなたから採血して調べたHTLV-1確認検査の結果は陽性でした。

この結果は、「HTLV-1に感染している可能性が高い(HTLV-1キャリア)」ことを意味します。

キャリアとはウイルスに感染し、体内にウイルスは存在しているが、病気を発症していない状態をいいます。HTLV-1に感染した人のほとんどは、ウイルスによる病気を発症することなく一生を過ごしますが、ごく一部の人(年間キャリア約1000人に1人の割合)は、感染してから40年以上経過した後に、成人T細胞白血病(ATL)という病気になることがあります。また、極めてまれにHTLV-1関連脊髄症(HAM)という病気を発症することもあります。

HTLV-1は、主に母乳や性行為を介して感染するとされています。お母さんがHTLV-1キャリアの場合は、母乳を介してお子さんに感染する可能性があるため、栄養方法を工夫することが必要です。現段階では、ワクチンや抗ウイルス薬は開発されていないので、親の意思による栄養方法の選択以外には、感染の可能性を減らすことはできません。

母乳からの感染を防ぐ方法として、①人工栄養②短期母乳栄養(3か月までに母乳を中止し人工栄養に切り替える)③凍結母乳栄養があります。それぞれ、長所と短所がありますので、主治医・助産師等にご相談ください。

母乳をあげたら100%感染する訳ではありません。また、全くあげなかった場合でも感染の可能性がゼロになる訳ではありません。そのため、お母さんとしては、とても悩み迷います。しかし、お子さんのことを真剣に考えて選ばれた栄養方法は、どれをとっても「お子さんへの愛情」から来るものですから、それを全力でサポートいたします。

※「HTLV-1キャリアのみなさまへ」パンフレットをご覧ください。

お子さんがHTLV-1に感染していないか検査をする時期として、お子さんが3歳を過ぎた頃にHTLV-1抗体検査を受けることをお勧めしています。お子さんの検査は、かかりつけの小児科で受けることができますので、まずは小児科の主治医にご相談下さい。

また、今後のお母さん自身のこと、お子さんのことなど、お住まいの市町村では乳幼児相談などを通して、育児をサポートしておりますので、保健センターの保健師等にご相談下さい。

情報提供に関する同意書

私は 住所地の市町村に情報提供をすること
 退院時に小児科医療機関への情報提供書を発行すること
に同意します。

※作成された情報提供書をご自身で小児科へお持ちいただくこととなります

平成 年 月 日

氏 名 _____

住 所 _____

電話番号 _____